

Japanese
Private Interview
64-0705X

個人面談

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国
1964年07月05日X



www.messagehub.info

ウィリアム・マリオン・ブラハム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7

はじめに

際立ったウィリアムブラナムのミニストリーは、マラキ4章4,5,6及びルカ書17:30と黙示録10:7と多くの聖書の預言に対する聖霊からの答えなのです。この世界規模のミニストリーはこの終わりの時に聖霊による神の御業の継続なのです。それは聖句の中にあり、イエスキリストの再臨のためにある人々を整えるために立ち上げるために必要とされていると書かれています。

あなたが祈り深くこのメッセージを読むとき、この印刷された御言葉があなたの心に刻まれるようにと祈ります。

メッセージの正しい転写、翻訳を提供できるように最善を尽くしておりますが、英語の録音がウィリアムブラナムによって語られた説教をもっともよく表しているものです。

オーディオや転写された1100の説教がウィリアムブラナムによって語られたものが無料でダウンロード可能で又多くの言語で印刷可能になっています。(日本語での翻訳あり)

変更が行わないかぎり、メッセージを無料でコピー、配布することは許可されています。

個人面談

5 「ブルース姉妹が言う、「もちろん、神がこの心臓のことに手を差し伸べてくださらない限り、私は死ぬことになります。」

あなたは死なないと思いますよ、ブルース姉妹。もしそうだとすると、それは私には隠されています。

「[ありがとうございます、兄弟。]」

愛する神よ、この小さな女性は、絶えず、絶えず、善を行って来ました。彼女は昔のドルカスのように試されています。

そして今、彼女はこの時に来て、心臓が非常に悪い状態にあります。

しかし、私たちが全魂と全思いを置いているあなたの御言葉は、あなたを愛する者たちには、すべてのことが共に働いて益となる、と語ってはいませんでしたか。

それなら、私たちには何も分からない何かを、あなたが働かせておられるに違いありません。

「[神に感謝します。]」

すべては益のためです。なぜなら、彼女はあなたを愛しているからです。

今、私たちすべての上におられる大いなる羊飼、主イエス・キリストに、そしてその御名によって、私はこの姉妹の上に手を置きます。

彼女を造り、この地上に連れて来られた神、その御霊が、世のものから彼女を封印し、あなたのしもべとならせてくださいました。その御霊が、彼女の病んだ体を癒し、完全に健やかにしてくださいますように。

主よ、私たちは奉仕の中で彼女を必要としています。

私は、この信仰の祈りをもって、彼女をあなたにお委ねします。私の手を彼女の上に置き、この祈りと自分を一つにしながら、この山に向かって言います。

「イエス・キリストの御名によって、動かされよ。」

私たちの姉妹が、神の御国のために、そして神の栄光のために、生きることができるようになりますように。

1 あの時、私は病院にあなたを訪ねました。そして絶えず祈っていました。神があなたを死なせることのないように、と。なぜなら、あなたは教会にとって大切な存在だからです。

さて、私はあなたのことを知っています。あなたは大丈夫になると、私は分かっていますよ、ブルース姉妹。心からそう信じています。分かりますね。

私は心から信じています。あなたは本当に新しく生まれた信者です、ブルース姉妹。どうしてその御霊が、ただあなたを離れて行くことなどあるのでしょうか。

あなたが病気になると、疲れ果ててしまうのです。そしてあなたは神経が細やかなタイプの人です。分かりますね。そして、いろいろなことを心に抱えてしまう。ほんの小さなことでも、それがだんだん積み重なっていくのです。良い方向にも、悪い方向にもです。

誰かのことが心にかかる、その人のために祈りたくなる。起き上がって、その人のために祈るのです。その人のために祈り終えるまでは、休むことができない。それがあなたです。

そして今度は反対側を見てください。サタンが何かをあなたに示してくるかもしれませんが。あなたが……あちらの方向へ行ってしまうように、というようなことをです。分かりますね。

すると神も働かれます。あなたは、そういう性質を持った人なのです。そして神が働かれます。サタンも働きます。そしてサタンは、あなたに「あなたはそうではない」と信じ込ませようとするのです。分かりますね。

あなたは、こちらを積み上げていく。そして、たぶんこちらも、またこちらも積み上げてしまうのです。分かりますね。

ブルース姉妹、自分自身を見てはいけません。覚えていてください。

2 今から、あなたのために祈ろうとしています。

私は、それにふさわしい者ではありません。私はこう思うのです。「もし今、イエス・キリストがここに座っておられたら、私はどうするだろうか。そして、もし主がここに座っておられたら、主は何をなさるだろうか。」

主はあなたの上に御手を置かれるでしょう。そして、主の偉大な信仰によって、分かりますね、あなたは良くなるのです。

「でも」と私は思います。「私は罪人です。私は主ではありません。」

けれども、私は主を代表するために来ているのです。

しかし覚えていてください。私が罪人であるとしても、神の御前では、私は罪人ではありません。あなたもそうです。私たちには、そこに横たえられている血のいけにえがあるのです。

神は私たちをご覧にさえなりません。私たちの声はお聞きになります。しかし、神がご覧になるのはキリストの血です。それなのです。分かりますね。

神は、ご自分の御子の血をご覧になるのです。声は私たちの声です。しかし、キリストの血がある。ですから、神に向かって私たちを通して語っておられるのは、キリストなのです。だから、私たちはもはや罪人ではありません。私たちはクリスチャンなのです。

私は、あなたが本物のクリスチャンの女性であると信じています。

あのことを覚えています……

3 [ブルース姉妹が言う、「私は本当にたくさん間違いを犯しますし、何度も失敗してしまいます。」一編] だからこそ、キリストは死ななければならなかったのです。あなたの間違いが、あなたに割り当てられないためです。分かりますね。

主があなたの間違いを負ってくださいました。あなたの心の願いは、主に仕えることなのです。

[ブルース姉妹が言う、「はい。」一編] よろしい。それこそ、主が死なれた理由なのです。あなたが主に仕えることができるようにです。分かりますね。

あなたの間違いは、見られていません。あなたに数えられていません。分かりますね。主が、あなたのなだめの供え物なのです。分かりますね。主が、あなたの罪の供え物なのです。

あなたの罪は知られていません。神の御前で、あなたは罪人ではありません。

キリストがあなたの罪を負い、あなたの身代わりとなられたのです。なぜな

ら、あなたの願いは主に仕えることだからです。

4 [ブルース姉妹が言う、「でも私には、自分が聖霊に満たされたのだと、はっきり足を置いて立てるような経験がないのです。」一編] よろしい。これに注目してください。

普通、人間というものは、罪のうちに生まれ、不義のうちに形づくられ、この世に来る時から偽りを語るものです。それが人間の性質なのです。

[ブルース姉妹が言う、「はい。」一編]

それが、あなたの性質でした。それが一度、変えられたのです。

では、何がそれを変えたのでしょうか。[キリスト]そこなのです、姉妹。分かりますね。それなのです。

「わたしの言葉を聞いて、わたしを遣わされた方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、裁きに来ることはなく、すでに死からいのちへ移っている。」

ヨハネによる福音書 5章24節、イエスが語られた御言葉です。分かりますね。

ですから、あなたは、あなたはクリスチャンなのです、ブルース姉妹。

私はあなたの人生を見てきました。幻のもとであなたを見てきました。そして、あなたがクリスチャンであることを知っています。分かりますね。

少しも、一点の……分かりますね。私は、いわばあなたの羊飼いです。助けるためにいる者です。分かりますね。

もし私の心の中に少しでも疑いがあるなら、もしあなたに何か間違っていることがあると思うなら、私はあなたに言いますよ、ブルース姉妹。

[「私はそう信じます。」]

けれども、あなたの経験の中に何か間違いがあるとか、あなたと神との間に何か間違いがあるとか、私が知る限りでは、ブルース姉妹、何一つありません。

一つもありません。

私たちは祈りましょう。